



広報せき

Seki Gocoro

2026
10
No.1788



関市公式
Instagram



ここから
始まる

新たな挑戦が



中池かわせみスタジアム
第3種公認陸上競技場認定



SekiGocoro10

SEKI City Community Magazine

TOPICS

第59回 刃物まつり開催8-9P
関市総合防災訓練10-11P
INFORMATION12-33P

中池かわせみスタジアム 第3種公認陸上競技場認定

市のスポーツ活動の拠点の一つとして整備が進められてきた中池かわせみスタジアムが、日本陸上競技連盟から第3種公認陸上競技場として認定されました。

公認競技場として認められることで、中池かわせみスタジアムで開催された競技会の記録を「参加標準記録」として使用できるようになりました。この「参加標準記録」は県大会や全国大会に出場する際に必要になることが多く、これまでに開催できなかった地方大会や地区大会など、多くの競技会を開催することができるようになりました。

今回の巻頭特集では、県大会や全国大会などの大舞台へのスタート地点として生まれ変わった中池かわせみスタジアムを紹介していきます。

照会先

中池公園事務所(☎ 24-0214)

刻む記録、広がる挑戦

第3種公認

日本陸上競技連盟では、陸上競技の練習や大会が円滑に行えるよう、トラックの距離や設備などに基準を設けています。この基準を満たした陸上競技場は、公認競技会を開催し得る十分な精度のある適切な施設として「公認陸上競技場」の認定を受けることができます。公認陸上競技場は第1種から第4種まであり、中池かわせみスタジアムは第3種公認を受けています。公認を受けた競技場で記録された結果は公式記録として認められるため、県大会や全国大会につながる競技会でも活用することができます。

全天候型競技場

中池かわせみスタジアムは、競走路と助走路のすべてを全天候舗装材で舗装した全天候型競技場です。季節や天候に左右されることなく競技を行うことができます。

トラックにはポリウレタン系全天候舗装材「レジンエース[®]」を採用しており、雨天時でも使いやすく、滑りにくい特長があるため、競技者が安心して走ることができます。

トラック内側に設置してある集水桝の嵩上げや側溝再設置を行い、雨水排水設備の改修を行いました。



※「レジンエース」は長谷川体育施設株式会社の登録商標です。

今回の改修では、特に消耗しやすい内側の1レーンを中心に張替えや補修を行い、日々の練習から大会まで、幅広い場面で活用しやすい環境を整えました。

次のページからは9月12日に第3種公認陸上競技場取得を記念して開催したプレイベント「真夏の夜の陸上フェスタ」の様子とともに、中池かわせみスタジアムの新しく生まれ変わった設備などを紹介します。

概要

グラウンド

全天候トラック 1周 400m×8レーン

天然芝 7,720㎡

観客席 1,051席、車椅子席 6席



ナイター環境でもはっきり視認できます。



写真判定塔



提供：株式会社ニシ・スポーツ

正確な着順とタイムを判定できます。

またゴールを正確に記録するために写真判定塔を設置しました。14年ぶりに更新した写真判定装置は、高精度のスリットカメラと専用コンピュータにより、ゴールシーンを細かく記録することができ、正確な着順とタイムを判定できます。

50 m、100 m、400 mなどのトラック競技や3000 m障害物（障害物競走）に対応するため、トラックのウレタン舗装を張り替えました。

トラック各レーンやテイクオーバーゾーンなどのラインやマークを塗りなおし、ナイター環境でも容易に視認できるよう、走りやすい環境に整備しました。



水濠



3000m障害物（障害物競走）で使用する障害（倒れないハードルと水濠）。改修した水濠は深いところで水深0.5mの深さがあり、長さは3.66mあります。



砲丸サークル



多くの皆さんに活用していただける設備となっています。

投てき競技には、砲丸投げ、円盤投げ、ハンマー投げ、やり投げなどがあり、これらの競技を安全かつ正確に行うため、投てき用サークルと砲丸落下域を整備しました。投てき競技では、選手が限られたスペースの中で回転や踏み込みを行い、道具を遠くへ投げ出します。そのため、競技の動作を支える専用のサークルや、投てきされた砲丸が落下する範囲の整備が非常に重要です。今回の整備により、選手がより安心して競技に臨める環境が整い、記録測の正確性や競技の公正性も高まりました。地域の大会や練習の場として、

撮影協力：中池ジュニアの皆さん

踏切板



跳躍競技には、走り高跳び、走り幅跳び、三段跳びなどがあり、このたび踏切板の新設・砂場の整備・マーカー塗りなおしなどを行いました。跳躍競技では、助走の勢いを正確に踏み切りへつなげることが重要であり、踏切板は選手の動きを支える大切な設備です。また、走り幅跳びなどの着地を受け止める砂場は、安全性と競技性の両面から、適切な整備が欠かせません。今回の整備によって、選手が安心して跳躍に挑める環境が整い、記録向上を目指す競技者にとって、より充実した設備となりました。

走り幅跳びや三段跳びで使用する砂場を整備。



さまざまなスポーツでご利用ください

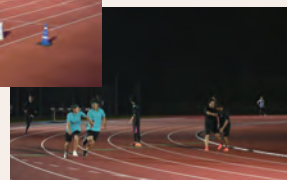
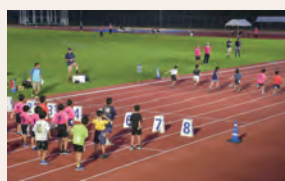
中池かわせみスタジアムは、陸上競技だけでなく、サッカー、ラグビー、グラウンド・ゴルフ、軽スポーツなどでも利用できます。トラック内の天然芝エリアはクッション性が高く、様々な競技ができるよう、適切な維持管理に努めています。



第3種公認記念イベント 「真夏の夜の陸上フェスタ」を開催しました

オープニングイベントとして、9月12日に「真夏の夜の陸上フェスタ」が開催されました。

夜の競技場を舞台に、市内在住または在勤の皆さんが参加し、新しくなった競技場でトラック競技・跳躍競技・投てき競技を体験しました。運動に自信がない人でも気軽に参加できるグラウンド・ゴルフやモルックなどの軽スポーツも行われ、新しく生まれ変わったスタジアムの門出を彩りました。



スポーツ推進委員と一緒に盛り上げよう

市では、スポーツイベントの運営や地域のスポーツ活動を支えるスポーツ推進委員を募集しています。今回行われた真夏の夜の陸上フェスタや関シティマラソンなどのイベントや、スポーツに関する出前講座などのお手伝いをします。一緒に地域のスポーツを盛り上げましょう。詳細はスポーツ推進課にお問い合わせください。

照会先 スポーツ推進課 (☎23-7766)

